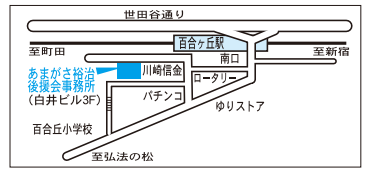




発行所/みらい川崎市議会議員団事務局  
 〒210-8577  
 川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市役所第二庁舎内  
 TEL:044-200-3355 FAX:044-245-4135

百合丘事務所 〒215-0011  
 川崎市麻生区百合丘1-20-7 白井ビル3F  
 小田急線百合ヶ丘駅下車徒歩1分  
 TEL・FAX:044-955-2417  
 メール: amagasa@khaki.plala.or.jp



ホームページ: <http://www.e-amagasa.net> Facebook、ツイッターでも情報発信しています。

# 新百合ヶ丘駅～あざみ野駅を結ぶ 横浜市営地下鉄3号線延伸、事業化決定

## 長年取り組み続けた 大きな公約が実現します

2019年1月23日、林文字・横浜市長と福田紀彦・川崎市  
 長が共同記者会見を行い、横浜市営地下鉄3号線の延伸  
 の事業化を発表しました。私、あまがさ裕治は、横浜市営  
 地下鉄3号線延伸をライフワークとして取り組み続け、こ  
 の間、市民の意見を伺いながら、横浜市と川崎市のムー  
 ブメントを起こして来ました。

**政治は結果です。実現するまで、やり抜くことなのです。**

これまでの私が行った横浜市営地下鉄3号線あざみ  
 野～新百合ヶ丘延伸に関するアンケート調査は、地下鉄  
 延伸と、まちづくりあわせて今回で22回、足かけ12年にわ  
 たり、3,000万円を超える政務調査費を投入し、本来、行政  
 が行うべき調査を先行して実施するなど、まさに延伸実  
 現に向け、市民の協力を得てムーブメントを作ってきました。  
 多くの調査結果を、川崎市、横浜市に渡してきました。  
 そのなかでも、特にルートについての意向調査をは  
 じめとした周辺地域事情などは、両市ともに有益な資料  
 として活用をされてきました。今後とも皆様からいただ  
 いた意見が反映される様、努力を続けてまいります。

## 「地下鉄延伸によるまちづくり」とは 時代を則し、次世代につなぐこと

地下鉄延伸によるまちづくりとは、30年前に新百合ヶ  
 丘駅南口に建物は何もないときに、将来の人口増加を考  
 えると、このインフラでは耐えられなくなると考えての政  
 策です。地下鉄延伸の経済効果により、活性化を図り、時  
 代にマッチした再整備で、次世代に責任を持って「まちを  
 つなぐ」という大きな意味を持っています。

## 開業を早めるために さらに具体的なまちづくりのプランを 皆様と共に作り上げるときです

平成31年度に、川崎市は新百合ヶ丘駅乗り入れのため  
 の本格的な調査に取り掛かり、いよいよそれに伴いルー  
 トや新しい新百合ヶ丘駅と中間駅の位置が決定され、構  
 造も見えてくる具体的なまちづくりの局面を迎えます。

具体的な取り組みが急激に加速していく中で、現在私  
 は交通政策審議会で示された「乗換5分以内」という条件  
 に合致する南口の候補地や、ルートを曲げるために必要  
 と予想される土地(空地更地)情報の提供、また、新百合ヶ  
 丘駅周辺再開発のために絶対必要となる「バスターミナ  
 ルの一時移設」のための代替地の確保などの検討材料を  
 提供しています。様々刻々と変化を遂げる地域環境事情  
 を取り入れ、事業化が遅滞なく進む様に努力しています。

中間駅位置は大変重要ですが、2年前から提言してい  
 る両市のバス路線再編、中間駅前ロータリーの整備など  
 ができてこそです。地下鉄延伸エリアにおける交通利便  
 性向上は、高齢化社会への対応だけでなく、若い世代  
 を迎えられる、循環型、持続可能性のある住宅地のまちづ  
 くりのためには不可欠です。

さらに、市民への説明意見聴取を機会あるたびに川崎  
 市、横浜市に開催する様求めてきましたが、具体化してい  
 く中で、両市とも丁寧な市民への説明機会の確保を約束  
 しました。今回の横浜・川崎両市長の共同記者会見も、私  
 から川崎市長に要請し、実現したものです。

皆様の声を今後ともお聞かせください。まちづくりは皆  
 様の声とともに進んでいかなければならないのです。



## 新しく生まれかわる 新百合ヶ丘駅周辺に 求めたいことについて 皆様のご意見を!



川崎市議会議員  
**あまがさ裕治** (ゆうじ)

### このまちで暮らしている実感を聞かせてください

【設問1】 あなたが新百合ヶ丘駅周辺エリアに求めるものは  
 どんなことでしょうか?(複数回答可)

- 1)ショッピングセンターなど商業施設
- 2)飲食店
- 3)行政機能
- 4)芸術文化関連施設
- 5)スポーツ施設
- 6)アミューズメント系施設
- 7)教育施設
- 8)オフィス施設
- 9)その他

具体的に [ ]

【設問2】 これからのまちづくりにとって大切なポイントだと思うことを  
 お書きください。

[ ]

【設問3】 皆さんのお住いの地域の変化などお聞かせください。

[ ]

お住まいは? **麻生区** ・ **丁目**

※集計の上、川崎市に提出しますので必ず町番を御記入下さい

### 平成30年11月26日、川崎市まちづくり局交通政策室に進捗を確認

#### <調整状況等>

#### ■横浜市との協議状況

○平成30年度における横浜市との連絡会実績  
 副市長級 2回(7月、11月) 部長級 2回(6月、11月)、  
 課長級 高頻度で実施 係長級 高頻度で実施

#### ■小田急電鉄との意見交換

横浜市、川崎市の3者で引き続き意見交換を実施

#### ■川崎市市内における作業状況

新百合ヶ丘駅に関する基礎的検討に着手。昨年度から引  
 き続き、延伸分ルートや中間駅のあり方など関係課と調整

### あまがさ裕治の主な取り組み (2016年～2019年)

これまでの30年間の取り組みはHPをご覧ください。



2016年 4月	国土交通省、交通政策審議会の答申発表 あまがさ、国交省鉄道局都市鉄道政策課長にヒアリング 「横浜市営地下鉄3号線延伸は実現性の高い路線」と評価
2016年11月	あまがさ、横浜市長に事業着手宣言を要望
2017年 1月	横浜市長、事業着手を宣言
2017年 2月	川崎市長、あまがさの質問に「横浜市は2019年3月までに事業化を 判断するので、連携して、しっかり取り組む」と答弁
2017年12月	あまがさ、皆様からの延伸促進の署名を、三浦・担当副市長に提出
2018年 3月	川崎市、2018年度予算に延伸に関する予備調査1千万円、 新百合ヶ丘駅周辺まちづくりの方向性検討に528万円予算計上
2018年 8月	あまがさ、延伸に伴う新しい新百合ヶ丘駅のあり方等について 市民アンケートを実施
2018年12月	川崎市の代表質問で、まちづくり局長から「中間駅の駅位置や周辺の まちづくりに関する検討、ルートの検討などを行っている。市民への 情報提供については、丁寧な説明を行う」という答弁を引き出す
2019年 1月	川崎市交通政策室長へ要請 1月23日両市長共同記者発表

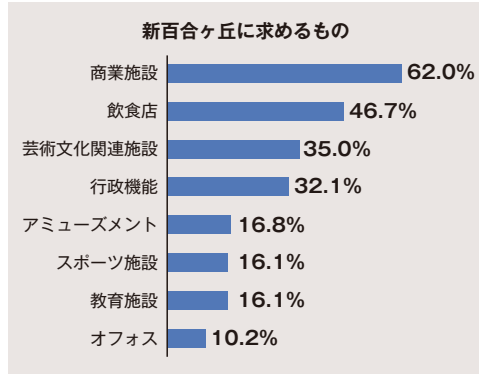
# 生まれ変わる新百合ヶ丘駅に関するアンケート結果報告

## 設問1 新百合ヶ丘駅周辺に求めるもの

19区役所消防署、周辺駐車場などは、有効利用するために再開発すると良いと思う。他を参考に下層に区役所、図書館、区民ホール、上層をオフィス、マンションなどできないものかと思う。そのマンションを分譲して建設費に参入したりできないものなのでしょうか(千代ヶ丘7丁目)

### <働く場が必要>

- 若い人たちが東京、横浜に就職しないよう、麻生区に働ける会社を作って欲しい(王禅寺東3丁目)
- 地下鉄が来れば新百合ヶ丘はオフィスに最適な場所になる。飲食店も増やす必要あり。職住近接になる(向原)
- ベッドタウンではなく、職住近接のコンパクト(スマート)シティを目指す。自転車道路も整備(白山2丁目)



### <魅力ある商業施設、飲食店を豊かに>

- 最も欠けているのは、魅力的な飲食店、ショッピングセンターなどに商業施設(片平3丁目)

### <文化施設・図書館も>

- 文化と芸術の街を目指しているので、そのシンボルとなるような施設がもっとあると良い。音楽や映画だけでなく、アートやサブカルチャー。科学でも良い(王禅寺東1丁目)
- 300人~500人が入るライブホールと10畳前後のスタジオルームが入った音楽関連施設(王禅寺西3丁目)
- 図書館を最新施設に(意見多数)

### <駅周辺施設の充実>

- 地下鉄乗り入れと同時に、地下にスペースを作る。南口と北口をつなげ利便性を(向原2丁目)
- 雨にぬれずに直結でスーパーやショッピングセンターに行けると良い。改札内でコンビニや手土産が買えると便利(高石2丁目)
- 公共パーキングスペースの拡充(細山4丁目)

### <若い世代が良いと思えるまちに>

- 若い世代が将来性のあるまちづくりには必須。他の項目はおのずと追いついてくる(王禅寺東4丁目)
- ラゾーナ川崎や三井アウトレットのような大型ショッピングモール。横浜アリーナのような若い世代向けのコンサート会場(虹ヶ丘1丁目)
- 東急大井町にできた波乗り施設や室内スキー施設や観戦施設のあるテニスコートなど、新しく
- 周辺エリアからも集客が見込める3Dシアター、VRシアターなど(東百合ヶ丘4丁目)

## 3号線延伸についての代表質問(2018年12月議会)

**代表質問** 横浜市営地下鉄3号線について、先の議会では、「同路線の検討状況等に基づき3号線延伸分のルートについて、あざみ野駅から新百合ヶ丘駅間において、利便性向上やまちづくりへの効果など、様々な観点からの比較検討を行っている」との答弁でした。検討に際して基本的な項目、それに対する具体的な観点は?

**まちづくり局長** ルート検討等にあたっての観点等についてですが、主な検討内容としては、中間駅の駅位置、ルート案の検討、中間駅周辺のまちづくりに関する検討、中間駅に関する都市基盤に関する整備可能性の検討などを行っている。

次に、新百合ヶ丘駅に関する基礎的検討についてですが、現在、歩行者の流動等の基礎的な調査・検討を実施しており、新百合ヶ丘駅への接続によるターミナル機能の強化・充実を目指し、平成30年度末までの横浜市による事業化判断に向け、引き続き連携し、検討を進めていく。

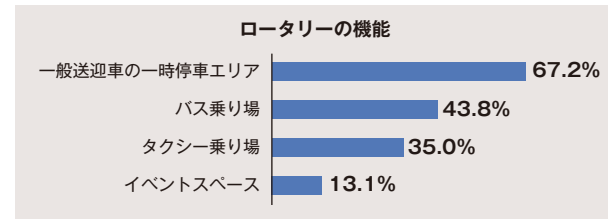
**代表質問** 次に、横浜市と連携しながら実施している新百合ヶ丘駅に関する基礎的検討、具体的な項目について。本市にとってメリットの大きい計画となるようなルート等について、「検討の深度化を図る」とあるが、基本的には交通政策審議会の答申や方針を踏まえなければならない。どのような方針に基づきルート決定の深度化を図るのか?

また「事業化に向けて市民の皆様への情報提供を行うとともに、ご意見をいただきながら更なる取り組みを進めていく」との答弁だったが、今後の取り組みの方向性は?

**まちづくり局長** ルート決定の深度化については、同路線は事業採算性を確保した上で、両市にとって整備効果の高い路線となるよう、総合的に検討を進めている。本市としては、引き続き、予算スケジュール等との調整を図りながら、横浜市との協議を進めていく。

次に市民への情報提供等については、事業化判断の内容を踏まえて、丁寧な説明を行っている。その具体的な進め方については、引き続き横浜市と協議調整を進めていく。

## 設問2 ローターリーに求める機能は



## 設問3 ルート検討に配慮する点は

### <新百合ヶ丘駅位置は乗換への利便性>

- 小田急駅改札から雨天時でも雨に濡れることなく屋内移動できる連絡通路。傘いらずだとベビーカーや荷物の多い時にも助かる。現在、南口改札を出て、バスロータリーとつながるエスカレーターが1本しかなく、時間帯によって利用できず大変困る(万福寺)

### <中間駅について>

- 路線は新百合ヶ丘~あざみ野バス路線に、なるべく沿うべき。駅は将来的に再開発が行われ、活性化し、乗降客が見込める地域に作るべき(王禅寺東5丁目)
- 将来の街の変化、まちづくり計画を見据えた上でのルート設定が必要(東百合ヶ丘4丁目)
- 地域エゴは徹底して排除すること。どこまでも公共性と客観性と合理性を持って選定すべき(千代ヶ丘4丁目)

## 設問4 地域の変化について

### <空家が増えて不安>

- 地区計画(土地面積制限等があり)若い世代が住めない。時代が変化しているので見直しが必要。(王禅寺東5丁目)
- 王禅寺地区、王禅寺東3丁目店5丁目付近にはコンビニがない。商業施設はゆりストアしかない。住民の高齢化で、買い物に不便である(王禅寺東3)
- 我家の隣二軒は空き家となっています。それぞれ90代の一人暮らしの奥様たちが、介護施設に入所中。防犯、庭木手入れ、道路清掃など気を使います。この地域では空き家は軒並みです(千代ヶ丘7丁目)

### <子育てに幅が出て、通勤にも便利になれば、若い人たちが住んでくれる>

- あざみ野へ簡単に出入されると、子育てにおいても行動の幅が広がると話題です(片平5丁目)
- 老人が増えているが、地下鉄が通れば子供たちも通勤できるため、住んでくれると思う。若い人たちを増やすべき(王禅寺東4丁目)
- 私の住んでいるグリーントウンでも、高齢者の単身世帯が増えました。住宅地の住宅の買い替え促進の施策を(白山2丁目)
- 再開発や住宅の新築で、少しずつファミリーが増えてきた。もっと新百合ヶ丘を活気ある未来を感じさせる街にしたい(王禅寺東1丁目)
- 空家、空マンションが多すぎるにもかかわらず、広い緑地が潰され宅地化が進行している(東百合ヶ丘4丁目)

郵便はがき

215-8790

料金受取人払

麻生局 承認

647

差出有効期間 2019年 12月24日まで

(受取人) 647 川崎市麻生区高石 3-27-4

**あまがさ裕治** 事務所行

あなたのご意見をお寄せください

お名前	住所・電話
ふりがな	川崎市
TEL	( )